

地域おこし協力隊 活動日誌

川俣町で活躍する地域おこし協力隊のみなさんの活動の様子を毎月お伝えします。

【地域おこし協力隊に応募したきっかけ】

宮 崎県が地元なのですが、宮崎県は、全国的に見ると大規模な花火大会は少なく、最近まで大きな花火を見る機会がほとんどありませんでした。昨年、当時住んでいた滋賀県でイベントスタッフとして琵琶湖の花火大会に行った際に、湖上に打ち上げられた花火に感動して「自分も大きな花火を作りたい」と思い、すぐに全国で花火を作ることのできる場所を探しました。そこでたまたま川俣町の地域おこし協力隊を募集していることを知り、勢いのままに地域おこし協力隊に応募しました。



菅野煙火店

坂田^{るか}月輝さん

【現在の活動内容】

入 隊から、現在までは季節が冬だったこともあり、音花火をメインに製作しています。まだ火薬などは扱っていませんが、火薬などを玉皮に詰める「玉詰め」やその後の玉皮にクラフト紙などを貼り重ねて、打ち上げ時の衝撃に耐えるようにする「玉貼り」などを行っています。基本的には一日中座っての作業なのが大変ですが、これから本格的なシーズンに入るので、それまでにできることをしっかりと行いたいと思います。今後は、花火の打ち上げに必要な「煙火消費保安手帳」の取得に向けて勉強に励みたいと思います。

